

IEEE Xplore では Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)と Institution of Engineering and Technology (IET)の出版物へのアクセスが可能です。12,000 以上の出版物の 150 万以上の論文が IEL には含まれています。1 ヶ月あたり、約 25,000 ページ分のコンテンツが追加されます。下記の IEEE と IET の出版物が収録内容となっています。

- ・**Journals, Transactions, Magazines:** IEEE によって 1988 年以降(タイトルによっては 1913 年以降)に出版された逐次刊行物
- ・**Conference Proceedings:** IEEE によって 1988 年以降(タイトルによっては 1913 年以降)出版された会議録
- ・**IEEE Standards:** 更新後の規格を含みますが、草案は含みません。1988 年 1 月以降を収録しています。
- ・**IET:** 1988 年以降の Journals, Letters, Magazines(いずれも逐次刊行物)および Conference proceeding(会議録)を収録しています。

下図 の画面右上のツールバーの「Access Information」をクリックして、アクセス可能な出版物を確認することができます。

## 1. IEEE Xplore へのアクセス(トップページの機能)

IEEE Xplore のホームページへは <http://ieeexplore.ieee.org> よりアクセスできます。

ツールバーと、ナビゲーションバーは Xplore サイト内を移動時に常に表示されます。

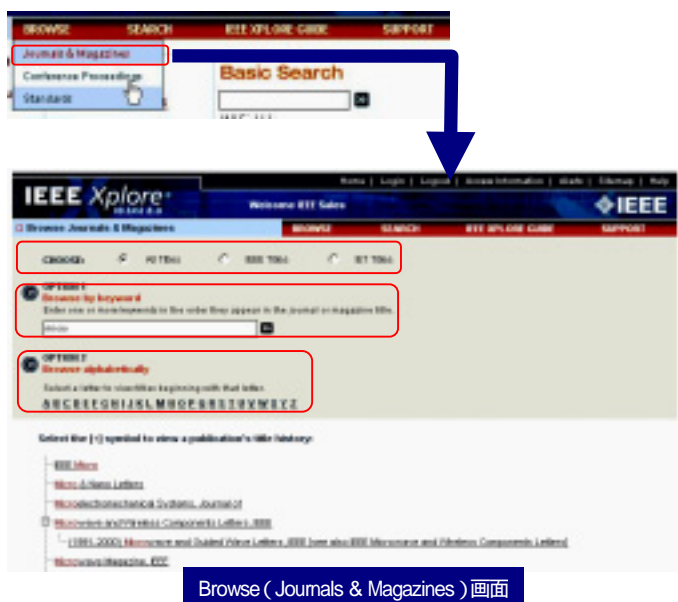
ツールバー：主に IEEE Xplore を終了するための「Logout」、「Alerts」よりアラート機能が設定できます。

ナビゲーションバー：雑誌や会議録、IEEE 規格の論文や記事のブラウジングを行なう「BROWSE」、キーワードや著者名から検索する「SEARCH」を行なう際に利用します。

ホームページの基本機能：ナビゲーションバーにあるブラウジング(「Browse」)や検索を、こちらから始めることもできます。契約をしていない一般の利用者は、「Basic Search」のテキストボックスから IEEE Xplore の検索機能を利用することができます(書誌と抄録までアクセスできます)。

ホームページのオプション機能：最新論文や記事を確認する「Content Updates」、「Alerts」、利用頻度の高い論文や記事のリストを表示する「Top 100 Documents」を利用できます。

## 2. ブラウズ (BROWSE)



ナビゲーションバーにある「BROWSE」のドロップダウンメニューより「Journal & Magazine」「Conference Proceedings」「Standards」のいずれかを選択します。

「CHOOSE」: IEEE、IETの全てか、いずれかのタイトルに制限ができます。

「OPTION 1」: 逐次刊行物や会議録、規格に含まれるキーワードで検索ができます。

「OPTION 2」: 逐次刊行物や会議録、規格タイトルの A-Z 順リストから任意のアルファベットを選択して、そのアルファベットから始まる誌名のリストを表示させることができます。

備考: 「Journals & Magazines: 逐次刊行物」「Conference Proceedings: 会議録」のブラウズ画面に大きな違いはありませんが、「Standards: 規格」には「CHOOSE」と「OPTION 2」の機能が用意されていません。規格番号や規格名称をキーワードとして検索してください。

### 2.1. BROWSE: Journals & Magazines (逐次刊行物)



ホームページの構成はタイトル毎に異なりますが、画面上部の「Year: 発行年」と「Issue: 巻号数」のドロップダウンメニューと「Go To Issue」ボタンにより、任意の発行年、巻号数から該当する目次を表示させることができます。

発行年、巻号から目次を表示する: 逐次刊行物のホームページでは、発行年、巻号から目次を表示することができます(上記 参照)。「Year」のドロップダウンメニューから発行年を指定し、次に「Issue」のドロップダウンメニューから巻号を指定し「Go To Issue」ボタンをクリックします。

この雑誌から検索を行う: 任意の雑誌の中でキーワード検索を行うことができます。「Search This Publication」のテキストボックスでキーワードを入力し、ドロップダウンメニューから検索フィールドを選択します(上記 参照)。書誌と書録から検索する場合は「All fields」のままにします。検索は **>>** をクリックすると実行されます。



選択した巻号の目次中には、論文や記事の書誌情報(論文タイトル、著者名、ページ番号)とともに「Abstract Plus: 抄録」「PDF: 論文フルテキスト」のリンクが表示されます。

他の巻号を指定することができます。

この号からキーワードで検索ができます。検索フィールドはテキストボックス右側のドロップダウンメニューから選択ができます。

## 2.2. BROWSE: Conference Proceedings (会議録)



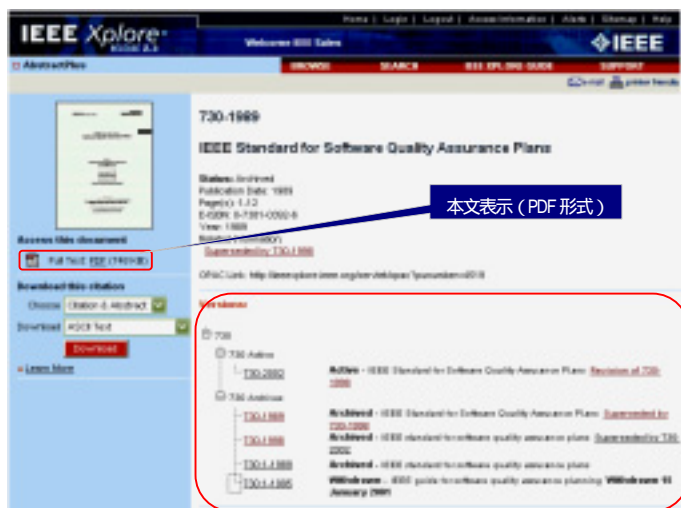
Conference Proceedings 画面

会議録のホームページは、会議の開催された日付と巻数毎に目次を表示させることができます。

この会議録にある会議論文や記事をキーワード検索することができます。

定期的に開催される会議や、関連のある会議が表示されます。

## 2.3. BROWSE: Standards (IEEE 規格)



本文表示 (PDF 形式)

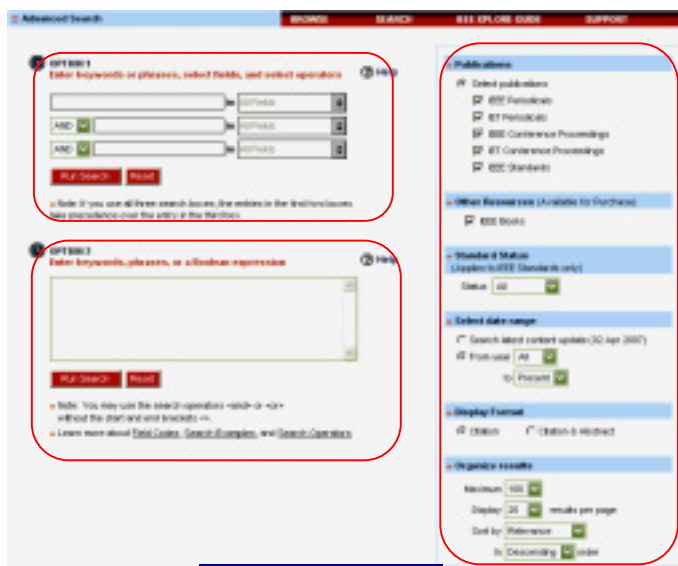
Standards 画面

IEEE 規格の規格番号、タイトル、発行年、ページ数および関連する情報のリンクが表示されます。

本文の PDF 形式の表示、書誌情報の形式を選択してのダウンロードすることができます。

選択した規格のフルテキストが PDF 形式でダウンロードできます。選択した規格の修正が加えられた新しいバージョンや過去のバージョンが表示されます。

## 3. Advanced Search (応用検索)



Advanced Search 画面

検索フィールドを指定した検索、異なる検索フィールド同士を掛け合わせた検索、およびキーワード、演算子やフィールドコードを組み合わせた検索式を入力した検索が可能です。

OPTION 1: 3つのテキストボックスからキーワード検索ができます。テキストボックス毎に検索フィールドが選択でき、各キーワードは「AND」「OR」「NOT」で演算できます。「Run Search」で検索を開始します。

OPTION 2: 検索式を作成して入力することができます。検索式には演算子、キーワードがあるフィールドコードを含めることができます。

・Publications: 検索する出版物の種類を指定することができます。

・Select date range: 検索範囲を年代で指定することができます。

・Display Format: 検索結果の表示画面を変更することができます。Citation(書誌)のみの一覧表示ですが、Citation & Abstract(書誌と抄録)に変更することができます。

・Organize results: 検索結果一覧画面の最大表示件数、1画面で表示される論文記事の数、Sort By(並べ替えの種類と降順、昇順)を

### 3.1. 検索結果画面



「e-mail」をクリックし、この目次を送信することができます。「printer friendly」はアイコンやリンクを消して、印刷やテキスト保存に適した画面表示に変更します。

「Modify Search」: 行った検索の検索式がテキストボックスに表示され、これを変更し再検索が可能です。「Check to search only within this results set」にチェックをすると、検索式が全て消去され、新たな検索式やキーワードを入力した絞り込み検索が可能です。「Display Format」画面下部に表示される目次画面の表示方法を変更することができます。「Citation」は書誌のみ、「Citation & Abstract」は書誌と抄録が目次画面で表示されます。

「AbstractPlus」: 書誌、抄録、索引用語、参考文献リスト、該当する論文を引用した他の論文が表示されます。契約していない一般の利用者に対しては「Abstract」(書誌と抄録)のみが表示されます。

検索履歴と検索画面への移動: 「View Session History」これまでの検索履歴を表わすことができます。以前の検索結果の表示、検索結果同士の演算や検索結果の消去が可能です。

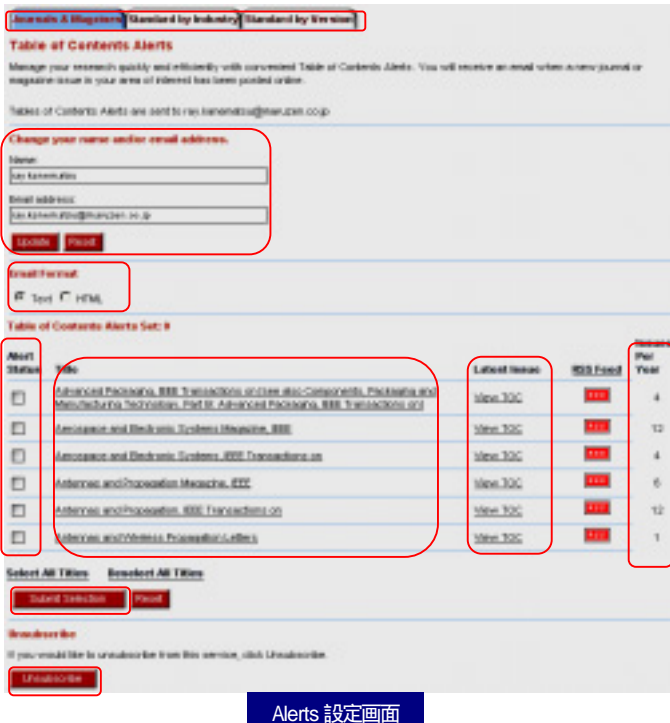
「AbstractPlus」をクリックすると書誌、抄録と追加の情報が表示されます。

「View Search Results」で検索一覧画面へ戻り、「Previous Articles」では検索結果リストの前の論文が表示され、「Next Article」で次の論文が表示されます。

「Access this document」: PDF フルテキストをダウンロードすることができます。HTML フルテキストが表示される文献も一部あります。

「Download this citation」: 書誌や抄録を、形式を指定してダウンロードすることができます。

### 4. Alerts (E メールアラート)



「Alerts: アラート」とは任意に指定した雑誌の最新刊が IEEE Xplore にアップデートされると、その目次が自動的に登録者宛に eメール送信されるサービスです。ツールバーに表示された「Alert」をクリックし、登録します。アラートの設定、変更、削除の画面にはテキストボックスに名前(半角英数字)と eメールアドレスを入力して「Submit」ボタンをクリックして入ります。

情報を受けたい製品の種類を選択することができます

名前や eメールアドレスを変更することができます。変更したら「Update」ボタンをクリックします。

eメールの形式を指定

希望する雑誌のチェックボックスをチェックします。

雑誌ホームページへのリンク

最新号の目次へのリンク

該当するタイトルの年間発行回数が表示されます。

設定が終了したら「Submit Selection」をクリック

アラート・サービスを止める場合は「Unsubscribe」ボタンをクリックします。



丸善株式会社 教育・学術事業本部 商品センター  
103-8244 東京都中央区日本橋3-9-2 第二丸善ビル  
TEL(03)3272-3878 FAX (03)3272-3922  
Email: e-support@maruzen.co.jp  
URL: http://www.maruzen.co.jp